

# 銚子市立銚子高等学校同窓会

## 令和元年度総会・講演会・懇親会

令和元年7月21日(日)

会場：銚子プラザホテル

### 講演会 午後3:00～4:00

講師 佐野 利男 氏 東京同窓会長

2010年 駐デンマーク特命全権大使

2013年 軍縮会議日本政府代表部特命全権大使

2017年 内閣府原子力委員会委員

演題 「日本を映し出すデンマークという鏡」

—教育、働き方改革、高齢化社会を中心に—

### 総会 午後4:10～5:10

1 開会の言葉

2 会長挨拶 会長 伊勢崎 翼

3 来賓挨拶 市長 越川 信一 様

校長 伊藤 政利 様

4 議長選出

5 議 事

議案第1号 平成30年度事業報告

議案第2号 平成30年度会計決算報告・監査報告

議案第3号 令和元年度事業計画(案)

議案第4号 令和元年度予算(案)

議案第5号 令和元年度執行部役員(案)

議案第6号 同窓会会則、事務局細則、慶弔規定(案)

その他

6 報 告 (1) 委員会より

(2) 支部より…東京同窓会

7 連 絡

8 閉会の言葉

### 写真撮影

懇親会・還暦同窓会

午後5:30～7:30

## 平成30年度 同窓会事業報告

4月 9日(月)	入学式	本校
4月13日(金)	教職員歓送迎会	銚子プラザホテル
4月21日(金)	第1回執行部会議 (役員、幹事会、総会、同窓会だより、10周年記念事業、その他)	銚子プラザホテル
6月 9日(土)	第1回幹事会(46名参加) 13:30~ (事業・会計・役員・総会、統合10周年記念事業、他について)	本校
6月17日(日)	東京支部総会(75名参加)	オーラム(御徒町)
6月26日(火)	10周年記念式典、総会 13:30 10周年記念式典 14:45 記念講演会 澤口俊之氏 「夢を叶える脳」 16:10 総会 (事業・会計・その他について) 17:30 記念祝賀会	本校 銚子プラザホテル
9月28日(金)	「同窓会だより」(第11号)発行 27,000部印刷 発送先:宛先判明の全同窓生:25,633部発送 在校生・教職員1,100部配布	
11月30日(金)	第2回執行部会議 (次年度総会講師の選定、地元幹事会)	
2月 2日(土)	地元幹事会(33名参加)・還暦同窓会(64名参加)	銚子プラザホテル
2月上旬	同窓会ホームページが2月より運用開始 <a href="https://dousoukai.site/choshi-h/">https://dousoukai.site/choshi-h/</a>	
3月 6日(水)	同窓会入会式	本校
3月 7日(木)	卒業証書授与式	本校

## ◆同窓生が関わる本校の事業

- 10月11日(木) 職業人講話(卒業生による「夢を育む授業」)  
職業人講話は本校の1年次生の総合学習の中で実施しています。  
同窓生13名程が分科会形式で講話して頂きました。

## 平成30年度 銚子市立銚子高等学校同窓会事業概要報告

### 1 統合10周年記念実行委員会（同窓会と後援会で組織）

平成30年6月26日（火）メインアリーナで挙行

(1) 記念式典及び特別講演会 澤口俊之氏（脳科学者）

(2) 記念碑クリーニング

・市立銚子高校及び銚子西高校 校歌碑のクリーニング、ペイント

・校訓「和」、甲子園「無欲の勝利」、駅伝「禊」記念碑クリーニング、ペイント

(3) 記念碑説明標柱整備 3基

・校訓「和」、甲子園出場「無欲の勝利」、駅伝出場「禊」記念碑

### 2 春台会館整備事業

(1) 春台会館高架水槽取替工事（同窓会と後援会で負担）

(2) 春台会館高圧電気分電盤取替工事（同窓会と後援会で負担）

### 3 校名板整備事業

(1) 校名板台座作製 30年3月野尻校舎から取り外した銚子西校、銚子高校の校名板のクリーニングと台座を作製し、春台会館サロン後方に設置

(2) 春台会館玄関看板整備 昭和56年3月竣工の銅製看板を研磨、クリーニング

### 4 同窓会ホームページ開設

(1) 2月より運用開始 アドレス <https://dousoukai.site/choshi-h/>

(2) コンテンツ 会長挨拶、会則、役員名簿、事務局からのお知らせ 他

### 5 図書館整備事業

(1) 図書購入費用として、30万円の目録を同窓会入会式に生徒会長を通じて贈呈

平成30年度 161冊購入

### 6 桜の植樹事業（東京同窓会）

(1) 12月19日（水）校長室窓側のキャンパスストリートへ桜2本を植樹

東京同窓会長ほか役員が陽光桜、三春滝桜（しだれ桜）の苗木の植樹

## 平成30年度 同窓会 一般会計決算

(単位 円)

収入金額	8,464,456
支出金額	5,562,938
差引残金	2,901,518

## 収入の部

(単位 円)

項	予算額	収入済額	備 考
1 入 会 金	1,288,000	1,284,000	卒業生1人4,000円×321名
2 会 費	790,000	1,844,000	終身会費156件(1,560,000円)、年会費284件(284,000円)
3 寄 付 金	0	0	
4 財政調整金	0	0	
5 繰 越 金	221,441	221,441	前年度繰越金
6 繰 入 金	4,000,000	5,100,000	基金から繰り入れ
7 雑 収 入	559	15,015	10周年記念誌売り上げ(15,000円)、預金利子
収 入 合 計	6,300,000	8,464,456	

## 支出の部

(単位 円)

項	予算額	支出済額	備 考
1 卒業記念品費	200,000	184,509	証書ホルダー511円×321冊=164,542円、送料6,300円、消費税13,667円
2 行事補助費	100,000	117,516	東京支部総会役員参加補助費、桜植樹関係費
3 会運営費	150,000	141,431	サラト管理費、卒業アルバム代、東京支部運営補助金
4 会 議 費	60,000	47,646	執行部会議・幹事会
5 委員会費	30,000	9,000	広報委員会
6 記念品費	150,000	19,000	記念品費(離退職職員15名)
7 接待交際費	60,000	0	
8 印 刷 費	1,000,000	622,771	同窓会だより印刷代(27,200部)
9 通信運搬費	4,000,000	3,787,915	同窓会だより発送代(3,426,346円) ホームページ開設費(196,264円) 兼書・切手・封筒・メール便費
10 奨 励 金	250,000	590,000	図書館整備事業費(300,000円)、在校生関東大会以上出場(水泳、吹奏楽、弓道、陸上)
11 慶 弔 費	50,000	30,000	感謝状贈呈による金一封3名(杉山俊明氏、高野幸夫氏、平野恭男氏)
12 財政調整金	0	0	
13 積 立 金	0	0	
14 予 備 費	250,000	13,150	新聞代
支 出 合 計	6,300,000	5,562,938	

収入支出差引残金 ¥2,901,518 を翌年度へ繰り越しとする。

令和元年5月10日

銚子市立銚子高等学校同窓会会長

伊勢崎 真

会 計

来栖 真

亀山 綾

上記決算につき監査の結果、内容等が適切なものと認めます。

会計監査

伊東 光彦

小原 伊知郎



## 平成30年度 同窓会基金 会計決算

(単位 円)

収入金額	14,389,103
支出金額	7,458,328
差引残金	6,930,775

## 収入の部

(単位 円)

項	予算額	収入済額	備考
1 繰越金	14,388,871	14,388,871	前年度繰越金
2 積立金	0	0	
3 財政調整金	0	0	
4 雑収入	1,129	232	預金利子
収入合計	14,390,000	14,389,103	

## 支出の部

(単位 円)

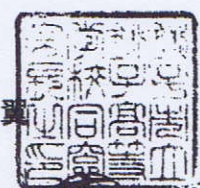
項目	予算額	支出済額	備考	
1 繰出金	4,000,000	5,100,864	振込手数料864円を含む	
2 財政調整金	0	0		
3 10周年記念事業関係費	1 講演会費	300,000	432,000	講演会費用ならびに講演要旨掲載料
	2 記念品費	500,000	712,408	記念標柱作成費(181,440円)等
	3 会議録費	200,000	75,816	テープ反訳料
4 施設整備費	0	1,137,240	香台会館高梁水槽取替工事費(891,000)等	
支出合計	5,000,000	7,458,328		

収入支出差引残金 ¥6,930,775 を翌年度へ繰り越しとする。

令和元年5月10日

銚子市立銚子高等学校同窓会会長

伊勢崎 翼



会 計

来栖 真吾



亀山 綾



上記の決算につき監査の結果、内容等が適切なものと認めます。

会計監査

伊東 光彦



小原 伊知郎



## 令和元年度 同窓会事業計画（案）

4月 9日（火）	入学式	本校
4月12日（金）	教職員歓送迎会	銚子プラザホテル
5月10日（土）	第1回執行部会議 （役員、幹事会、総会、同窓会だより、他について）	銚子プラザホテル
6月 2日（日）	東京支部総会	オーラム(御徒町)
6月23日（日）	第1回幹事会 13:30～ （事業・会計・役員・総会他について）	本校
7月21日（日）	総会 15:00～ 講演会：講師 佐野 利男 氏 東京同窓会長 演題「日本を映し出すデンマークという鏡」 －教育、働き方改革、高齢化社会を中心に－ 16:10～ 総会（事業・会計・その他について） 17:30～ 懇親会・還暦同窓会	銚子プラザホテル
9月30日（月）	「同窓会だより」（第12号）発行 11000部印刷 発送先：会費納入者と次の卒業年度の同窓生 第1回卒業～昭和43年(70歳以上) 昭和48、52、53、54、58、63、平成5、10、15、20、25、30、31年卒業生	
11月 日（ ）	第2回執行部会議（幹事会・総会の総括、講師の選定・予約）	
2月 日（ ）	地元幹事会	銚子プラザホテル
3月 6日（金）	同窓会入会式	本校
3月 7日（土）	卒業証書授与式	本校

## ◆同窓生が関わる本校の事業

- 10月10日（木） 職業人講話（卒業生による「夢を育む授業」）  
職業人講話は本校の1年次生の総合学習の中で実施しています。  
同窓生15名程が分科会形式で講話される予定です。

## 令和元年度 同窓会 一般会計予算(案)

(単位 円)

収入金額	5,000,000
支出金額	5,000,000
差引残金	0

## 収入の部

(単位 円)

項 目	本年度予算額	前年度決算額	備 考
1 入 会 金	1,292,000	1,284,000	卒業生1人4,000円×323名
2 会 費	800,000	1,844,000	
3 寄 付 金	0	0	
4 財政調整金	0	0	
5 繰 越 金	2,901,518	221,441	前年度繰越金
6 繰 入 金	0	5,100,000	
7 雑 収 入	6,482	15,015	預金利子等
収 入 合 計	5,000,000	8,464,456	

## 支出の部

(単位 円)

項 目	本年度予算額	前年度決算額	備 考
1 卒業記念品費	200,000	184,509	証書ホルダー511円×323冊=165053円、送料、消費税
2 行事補助費	150,000	117,516	東京支部総会役員参加補助
3 会運営費	200,000	141,431	サラト管理費、卒業アルバム代、東京支部運営補助金
4 会 議 費	100,000	47,646	執行部会議・幹事会
5 委員会費	50,000	9,000	広報委員会
6 記念品費	50,000	19,000	離任職員への記念品代
7 接待交際費	100,000	0	講演会謝礼・広告費等
8 印 刷 費	650,000	622,771	同窓会だより印刷代
9 通信運搬費	1,500,000	3,787,915	同総会だより発送代、HP維持管理費、葉書・切手・封筒・メール便費
10 奨 励 金	350,000	590,000	在校生関東大会以上出場
11 慶 弔 費	100,000	30,000	香典・花輪等
12 財政調整金	0	0	
13 積 立 金	0	0	
14 予 備 費	1,550,000	13,150	
支 出 合 計	5,000,000	5,562,938	

令和元年5月10日

銚子市立銚子高等学校同窓会会長

伊勢崎 翼

## 令和元年度 同窓会基金 会計予算(案)

(単位 円)

収入金額	6,940,000
支出金額	200,000
差引残金	6,740,000

## 収入の部

(単位 円)

項	本年度予算額	前年度決算額	備 考
1 繰越金	6,930,775	14,388,871	前年度繰越金
2 積立金	0	0	
3 財政調整金	0	0	
4 雑収入	9,225	232	預金利子等
収入合計	6,940,000	14,389,103	

## 支出の部

(単位 円)

項	本年度予算額	前年度決算額	備 考
1 繰出金	0	5,100,864	
2 財政調整金	0	0	
3 10周年記念事業関係費	0	1,220,224	
4 施設整備費	200,000	1,137,240	春台会館修理・整備費
支出合計	200,000	7,458,328	

令和元年5月10日

銚子市立銚子高等学校同窓会会長

伊勢崎 翼



## 平成30年度執行部役員

	氏名	卒年
会長	伊勢崎 翼	昭和47年
副会長 東京支部長	佐野 利男	昭和46年
副会長	大木乃夫恵	昭和45年
副会長	江畑 雅充	昭和45年
副会長	島田洋二郎	昭和48年
副会長	浅野 裕子	昭和54年
副会長	新井 宣義	昭和54年
副会長	伊東 均	昭和56年
副会長	笹本 尚子	昭和56年
事務局長	和田 修	昭和56年
事務局次長	嶋田 敬則	昭和62年
事務局次長	岡根 康裕	昭和53年
会計	来栖 真吾	平成12年
会計	亀山 綾	平成17年
会計監査	伊東 光彦	平成2年
会計監査	小原伊知郎	昭和59年
総務委員長	浅野 裕子	昭和54年
広報委員長	岡根 重雄	昭和52年
事業委員長	島田洋二郎	昭和48年
顧問	西川 照幸	昭和18年
顧問	信田 臣一	昭和38年
顧問	宮内 敏	昭和36年
顧問	杉山 俊明	昭和44年
顧問 校長	伊藤 政利	
顧問 教頭	生駒 光弘	昭和57年
顧問 教頭	澁谷 義範	
顧問事務長	高森 良文	昭和56年

## 令和元年度執行部役員（案）

	氏名	卒年
会長	伊勢崎 翼	昭和47年
副会長 東京支部長	佐野 利男	昭和46年
副会長	大木乃夫恵	昭和45年
副会長	江畑 雅充	昭和45年
副会長	島田洋二郎	昭和48年
副会長	浅野 裕子	昭和54年
副会長	新井 宣義	昭和54年
副会長	伊東 均	昭和56年
副会長	笹本 尚子	昭和56年
<b>事務局長</b>	来栖 真吾	平成12年
<b>事務局次長</b>	和田 修	昭和56年
事務局次長	嶋田 敬則	昭和62年
<b>会計</b>	菅佐原 優	平成21年
<b>会計</b>	成毛 一真	平成21年
会計監査	伊東 光彦	平成2年
会計監査	小原伊知郎	昭和59年
総務委員長	浅野 裕子	昭和54年
広報委員長	岡根 重雄	昭和52年
事業委員長	島田洋二郎	昭和48年
顧問	西川 照幸	昭和18年
顧問	信田 臣一	昭和38年
顧問	宮内 敏	昭和36年
顧問	杉山 俊明	昭和44年
顧問 校長	伊藤 政利	
顧問 教頭	澁谷 義範	
<b>顧問 教頭</b>	鈴木 善光	昭和61年
顧問事務長	高森 良文	昭和56年

## 銚子市立銚子高等学校同窓会会則 改定(案)

(名 称)

第1条 本会は銚子市立銚子高等学校同窓会と称する。

(目 的)

第2条 本会は会員相互の融和向上を図るとともに、母校の充実発展に寄与することを目的とする。

(事務局)

第3条 本会は事務局を銚子市立銚子高等学校（以下、「本校」という。）内に置く。

(事 業)

第4条 本会は第2条の目的を達成するため、各種の事業を行う。

(会 員)

第5条 本会は次の会員をもって組織する。

1 正 会 員

- (1) 市立銚子中学校四年修了者及び卒業生
- (2) 市立銚子高等学校卒業生及び併設中学校卒業生
- (3) 銚子市立第一高等学校卒業生
- (4) 銚子市立銚子高等学校卒業生
- (5) 銚子市立銚子西高等学校卒業生
- (6) 本校に在籍した者で役員会において承認した者

2 準 会 員 本校に在籍している者

3 特別会員 現旧職員

4 賛助会員 本校に縁故ある者で幹事会の推薦により会長の承認した者

5 名誉会員 県立及び組合立銚子中学校卒業生及び本会に特別の功労があつて  
会長が推薦する者

(役 員)

第6条 本会は次の役員を置く。

- |   |              |            |
|---|--------------|------------|
| 1 | 会 長          | 1名         |
| 2 | 副会長          | 若干名        |
| 3 | 事務局長         | 1名         |
| 4 | <u>事務局次長</u> | <u>若干名</u> |
| 5 | 委員長          | 若干名        |
| 6 | 会 計          | 2名         |
| 7 | 幹 事          |            |
| 8 | 会計監査         | 2名         |
| 9 | 顧 問          | 若干名        |

(役員を選出等)

第7条 役員を選出は次の通りとする。

- 1 会長、副会長及び会計監査は、幹事会で推薦し、総会の承認を得る。
- 2 事務局長、事務局次長、委員長及び会計は、会長が推薦し、総会の承認を得る。
- 3 幹事は卒業年度ごとの卒業生（以下「同期生」という）から互選された者と会長が委嘱した者とする。
- 4 顧問は校長、教頭、事務長及び幹事会で推薦し総会で承認を得た者とする。

(役員の仕事)

第8条 役員の仕事は次の通りとする。

- 1 会長は本会を代表し、各種会議を招集し、その議長となり会務を総理する。
- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時はその仕事を代行する。
- 3 事務局長は別に定める事務局を運営し、常務処理にあたる。
- 4 事務局次長は、事務局長の仕事を補佐する。
- 5 委員長は別に定める専門委員会の常務処理にあたる。
- 6 会計は本会の会計事務一切を処理する。
- 7 会計監査は本会の財産状況を監査する。
- 8 幹事は同期生の連絡調整にあたるほか、幹事会を組織して、本会の運営に参画する。
- 9 顧問は役員の仕事の相談役として、会長の諮問に答える。

(役員の仕事)

第9条 役員の仕事は2年とする。ただし、再選を妨げない。

(会 議)

第10条 本会の会議は、総会、臨時総会、幹事会、執行部会及び委員会とする。

- 1 総会は本会の最高議決機関で毎年1回開催する。
- 2 総会は次の事項を審議する。
  - (1) 第6条の役員の仕事の承認
  - (2) 事業・会務報告の承認
  - (3) 決算・予算の承認
  - (4) 会則の改正
  - (5) その他重要事項
- 3 臨時総会は会長が必要と認めた時と幹事会の議決によって開催する。
- 4 幹事会は総会に次ぐ議決機関で毎年1回以上必要に応じ開催する。
- 5 幹事会は次の事項を審議する。
  - (1) 総会上程事項
  - (2) 運営に必要な細則の制定
  - (3) その他重要事項
- 6 執行部会は本会の執務機関とし第6条の会長、副会長、事務局長、事務局次長、委員長及び会計で組織し、必要に応じ開催する。
- 7 委員会は各専門委員会別に開催する。

第11条 本会の会議の議決には、出席者の過半数を必要とする。

(会 計)

第12条 本会の会計は、入会金・会費・寄付金・その他の収入をもって充てる。

第13条 本会の会計年度は、4月1日より翌年3月31日までとする。

(改 正)

第14条 本会の会則改正は、幹事会の議決を得たうえで総会で承認を受ける。

第15条 本会の細則改正は、幹事会の承認による。

(付 則)

第16条 会員の希望する地方には幹事会の承認を経て支部を設けることができる。

附 則

- 1 本会則は平成20年4月1日より有効とする。
- 2 平成21年7月25日一部(第16条)改訂
- 3 平成23年7月9日一部(第6, 7, 8, 10条,)改訂
- 4 令和元年5月10日一部(第6条4, 7条2, 8条3, 10条6)改定案

## 【細 則】

### 会費細則

1 会員は下記会費を納入する。

- |     |     |        |         |
|-----|-----|--------|---------|
| (1) | 入会金 | 4,000円 | (卒業時)   |
| (2) | 会費  | 年会費    | 1,000円  |
|     |     | 終身会費   | 10,000円 |

### 事務局細則

1 事務局は事務局長、事務局次長、会計、校内職員及び幹事によって構成する。  
2 事務局は学校と同窓会の連絡調整の他、下記のことを行う。

- (1) 本会運営の推進
- (2) 会合・行事の案内
- (3) 会員名簿の整備
- (4) 事業・会議の記録
- (5) 会費関連
- (6) その他

3 事務局次長は、事務局長の職務を補佐する。 削除

### 委員会細則

1 委員会は委員長の他、幹事より選出された委員で構成する。  
2 委員会は各専門分野の事業を遂行する。

- (1) 総務委員会
- (2) 組織委員会
- (3) 広報委員会
- (4) 事業委員会

## 同窓会慶弔規定 改定(案)

		現 行	
職員転退職	1 職員	(勤務3年以上の一般職)	10,000円程度の記念品
		(勤務3年未満の一般職)	5,000円程度の記念品
		記念品：平成28年：文房具・	
		平成29・30年：文房具・スポーツ用品から選択	

### 改定案

教職員転退職 1 教職員一律 1,000円程度の記念品

なお記念品については後援会からの記念品を合わせて贈ることとする。

役員退任	1 役員	特別審議
弔慰金	1 役員	特別審議
	2 職員	10,000円
本校生徒への餞別		
1	関東大会以上出場	団体 30,000円
		但し、出場生徒多数の場合は特別審議
	個人	10,000円

平成31年4月より教職員転退職規定の改定。